

第5回東海小学生陸上競技選手権大会出場

陸上 (走幅跳・ジャベリックボール投)

藤田祐咲さん

6月に開催された「東海小学生陸上競技大会静岡県選考会」で見事準優勝し、「東海小学生陸上競技選手権大会」に出場した第一小6年の藤田祐咲さん。「幅跳びで上手に踏み切りができた。東海大会が決まった時はお母さんと一緒に喜んだ」という。

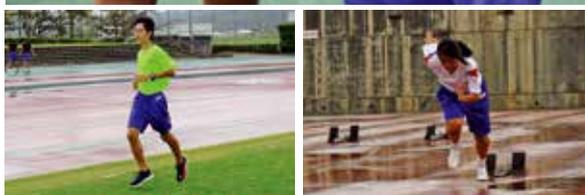
藤田さんは週に2回、浜岡総合グラウンドで練習に励む。練習中の藤田さんは真剣そのもの。藤田さんが所属する浜岡LDC監督の渡瀬三男さんは「練習に集中できるような努力する姿勢が素晴らしい」と話す。今

回の東海大会は惜しくも涙を飲む結果となったが、藤田さんは「悔しい。これからも大好きな陸上を続けていきたい」と意欲をみせる。今後の藤田さんの目標は、中学校でも陸上を続けて駅伝にも力を入れて取り組んでいくこと。これから成長していく藤田さんから目が離せない。



浜岡中3年の植田航生君は、7月に開かれた「静岡県中学校総合体育大会」の陸上競技の部800mで4位、3年1500mで9位と好成績を残した。8月9日に開催された「東海中学校総合体育大会陸上競技大会」への切符を手にし、同大会へ挑んだものの、東海大会の壁は厚く予選敗退。今後の目標を「高校の東海大会で決勝に出たい」と話した。

同校1年の片桐明星さんは、同県大会女子1年100mで5位となり、東海大会に出場。結果は見事6位入賞となった。片桐さんは、「これからも練習を頑張つて中学3年で全国大会に出る」と抱負を語る。同校陸上部顧問小野芳彦先生は「植田君の1500mのタイムである4分8秒は、小笠・掛川地区で歴代上位に入る記録。将来、箱根駅伝を走ることも夢じゃない」「片桐さんは、短距離走において高い技術をもっている。レベルの高い静岡県で今回の成績は素晴らしい」と話す。2人が今後の陸上界を盛り上げる姿をみるのが楽しみだ。



第41回東海中学校総合体育大会陸上競技大会出場

浜岡中陸上部

植田航生くん 片桐明星さん